

行き先を決めてルートを作り、走行する(ルート案内)

行き先を決めて、今いる場所から行き先までのルートを作成できます。ひとつのルートの中に、行き先を9ヵ所まで決めることができます。

現在地を測定できない場所などでルートを作成する場合は、出発地にしたい場所に自車位置を設定してから、行き先までのルートを作成してください。(自車位置の設定 84ページ)

お買い上げ時は、細街路(85ページ)にはルートは作られません。

出発地や目的地(経由地)周辺の細街路にもルートを作るように設定したいときは(92～93ページ)

まず確認してください！

① 現在地を表示(測定)しましたか？(84ページ)

- お買い上げ時は、東京駅が出发点になっていますが、現在地が測定されると、次からは最後に測定した地点を出发点とするルートを作ります。

② お使いの車の種類を設定しましたか？(56ページ)

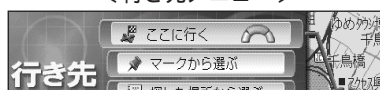
- お買い上げ時は、普通車に設定されていますが、異なる車種の場合、有料道路の料金案内や表示が正しく行われません。

① カーソルを行きたい場所(行き先)に合わせ、**行き先** を押す

- 経由地を設定しながらルートを作りたいとき
→ 最初の行き先にしたい場所にカーソルを合わせ、**行き先** を押す
- 行き先メニューを表示。
- 行き先はできるだけ詳細な縮尺で探してください。
- 「地点(出发点・目的地・経由地)を設定するときは」(82ページ)
- 「場所や行き先を探す」(104～112ページ)



【行き先メニュー】



② **行き先** を押す

(またはカーソル/決定キーで【ここに行く】を選び、**決定** を押す)

- 「目的地は有料道路上の場所ですか」と表示したときは(82ページ)



③ カーソル/決定キー(◀▶)でルート探索条件

【おまかせ】【有料優先】【一般優先】のいずれかを選ぶ

- 探索条件は「ルート探索中」の表示が出ている間に選んでください。
- 目的地までのルートを探し始めます。
- 探索が終わるとルートメニューを表示。
- 探索中に探索条件を変えると、探索時間が少し長くなります。
- ルートを作ったあと、探索条件を変えてルートを作り直すこともできます。(85ページ)



ルートの探索条件について(はじめは【おまかせ】が選ばれています。)

おまかせ探索 目的地(または経由地)までの距離に応じて、高速(有料)道路と一般道路のどちらを優先するかを、自動で判断しながらルートを作ります。

有料優先ルート探索 できるだけ高速(有料)道路を使ったルートを作ります。出発地と目的地が近い場合や、利用できる高速(有料)道路が近くにない場合、一般道路でのルートになることがあります。

一般優先ルート探索 できるだけ一般道路を使ったルートを作ります。関門橋、鳴門大橋、瀬戸大橋、関西空港道路など、一般道路がないところでは有料道路を利用してルートを作成します。

- 「違う行きかたのルートを探す」(62ページ)や、「ルートを変更する」(83ページ)でルートを探し直すときは、探索条件があと2種類追加されます。(63ページ)

行き先を決めてルートを作り、走行する(ルート案内)

ルートメニュー

4 目的に合った項目を選び、**決定**を押す

ルート案内を始めたいとき

→【案内を始める】を選び、**決定**を押す

- ルートメニュー表示中に下記の操作を行った場合も案内を始めます。
 - 車を発進させる
 - **現在地**を押す
 - **探索**を押す

ルートを確認したいとき

→【ルート of の情報を見る】を選び、**決定**を押す

- ルートダイジェスト画面(☞60ページ)を表示。
- ルートダイジェストの画面の見かたと操作方法については☞61ページ

次の行き先(経由地)を設定したいとき

- ①【次の行き先を決める】を選び、**決定**を押す
- ②【地図を見ながら選ぶ】を選び、**決定**を押す
- ③ カーソルを行きたい場所に合わせ、**決定**を押す

最後に設定した行き先が目的地となり、途中の行き先は経由地になります。

行き先は、104～112ページの方法でも選べます。

- 経由地は、あとから追加することもできます。(☞83ページ)

探索条件を変えたいとき

- ①【探索条件を変える】を選び、**決定**を押す
- ②【おまかせ】【有料優先】【一般優先】のいずれかを選び、**決定**を押す
- 出発地から目的地までの、すべての区間の探索条件を変更します。経由地間ごとにルートの探索条件を変えたいときは☞85ページ

違う行きかたのルートを探したいとき

- 【別ルートを探る】を選び、**決定**を押す。
- (経由地を設定した場合、この項目は選べません)
- 作成したルートの他に、違う行きかたのルートをあと4つ探索します。(☞62ページ)



道のり：目的地までの道のり (km, m)
 時間：所要時間¹ (時間、分)
 料金：料金² (円)

- 1 設定した車の平均速度(☞88ページ)をもとに算出されます。あくまでも目安としてください。
 - 2 設定した車の種類(☞56ページ)をもとに算出されます。
- (付属の地図ディスクの場合、料金は2002年3月現在のものです。)

作成したルートについて

- 時間帯や季節により規制のある道路(終日規制でない規制道路)に対してもルートを作成します。
- ルートを確認するには☞60ページ
- ルートが気に入らないとき → ルートを変更できます。(☞83ページ)
- 目的地または現在地が一般道路上なのに有料道路を利用したルートが作られたとき(またはその逆のとき)☞82ページ「地点(出発地・目的地・経由地)を設定するときは」
- すべての道路に対してルートが作られるわけではありません。国道などから外れた場所を目的地に設定した場合、目的地周辺の道路(高架や防音壁のある道路や細街路など)によってはルートが作られず、もよりの道路の途中から赤と黄色の線で結びます。この場合は、目的地付近の実際の道路状況に従って運転してください。
- 出発地や目的地(経由地)周辺の細街路にルートを作りたいときは☞92～93ページ(細街路とは、停車し、パーキングブレーキを引いているときに表示される細い道路のことです。)
- 地図画面上に実線で表示しているフェリー航路も自動でルート設定ができます。点線で表示しているフェリー航路はルート設定できません。

有料道路料金案内

有料道路を使ったルートを作成し、ルート案内が始まると、走行する有料道路の合計料金を表示し、『有料道路を使うルートです。料金は 円です』と音声で案内します。

案内される料金について

料金の合計は下記の情報に基づいて計算されます。

- 設定されている車の種類（お買い上げ時は【普】普通車）に設定しています。（※56ページ）
- 付属の地図ディスクに収録されている2002年3月現在の料金データ
- ルートに従って有料道路を乗り降りした場合の料金

お願い

- 一部の有料道路や下記の場合は料金案内を行わなかったり、正しい料金案内ができません。実際に料金所で指示される料金に従ってください。
 - ・ 料金が改定された場合
 - ・ 車の種類を正しく設定していない場合
 - ・ フェリー航路を使うルートの場合
 - ・ 有料道路の途中からルートを作成した場合
 - ・ 地図ディスクに料金データが収録されていない有料道路を通るルートの場合（収録されている料金のデータは(株)ゼンリンより提供されています。）
 - ・ リルートでルートが作り直された場合（※80ページ）

作成したルートの保存について

下記の操作を行うと元のルートが消えます。ルートを保存しておきたい場合は、ルートを登録してください。（登録のしかた ※86ページ）

- 新しくルートを設定したとき
- メインメニュー内の【登録したルートを使う】で登録していた別のルートを選び、ルートを見たり、案内を開始したとき

お願い

- ルート設定や確認・編集などは、エンジンをかけてパーキングブレーキを引き、停車したまま操作してください。
- ルート探索中に次の操作をすると、そのルートで設定した内容が消えます。始めからやり直してください。
 - 電源を切る
 - エンジンをかける
 - ナビナビを押す

お知らせ

- 案内中の画面の見かた ※66ページ
- 音声ガイドについて ※75ページ
- ルート案内開始後にルートを確認するには ※60ページ
- ルート案内を中止するには → 戻るを押す（地図画面に戻る）
- 地図からルートの表示を消したいとき ※81ページ「ルート案内と現在地案内を切り替える」
- 地図画面に戻るには → 地図画面が表示されるまで 戻るを押す
- ルート探索中に表示される車のデザインは、お好みに合わせて変えることができます。（※90ページ）

行き先を決めてルートを作り、走行する（ルート案内）

ルートを確認する

ルート案内を始める前に、作成したルートの情報を2つの方法で確認できます。

ルートダイジェスト走行する道路名や距離などだけの情報を表示します。

ルートスクロール地図上でルートをたどって確認します。

1 を押す → **【ルート】** を選び、 を押す → **【ルートの情報を見る】** を選び、 を押す

目的地までの距離、料金¹、所要時間²のめやす



- ルートダイジェスト画面を表示。(☞61ページ)
- ルート探索後に表示されるルートメニューから**【ルートの情報を見る】**を選び、 を押しても、ルートダイジェスト画面を表示します。
- 情報を見ずに、ルート案内を始めたいときは → を押す。

- 1 設定した車の種類(☞56ページ)をもとに算出されます。現在地が有料道路上のときや、地図ディスクに走行する有料道路の料金データが収録されていない場合、料金は「¥ - 」と表示されます。
- 2 設定した車の平均速度(☞88ページ)をもとに算出されます。

2 カーソル/決定キー(▲▼)でカーソル(赤色の▶マーク)を上下に動かし、見たい道路・交差点のところに合わせる

- 出発地から順にルートの確認ができます。

ルートダイジェスト画面



3 地図で確認したいときカーソル/決定キー(◀▶)で**【地図で確認する】**を選び、 を押す

- 手順**2**で選んだ、道路・交差点の場所をルートスクロールで表示。(☞61ページ)

ルートスクロール画面



ルートダイジェスト画面について

カーソル (▶マーク)

カーソルキー(▲▼)で動かす。

- ▲ ... 出発地に近くなる
- ▼ ... 目的地に近くなる

道路の種類

有料道路：青色で表示
 一般道路：緑色で表示
 細街路：緑色で細く表示



通過する交差点の名称
 交差点の名称が不明の場合は、「交差点」とだけ表示。

道路の名称と距離

ルート案内で通る道路の名称と、その道路を走行する距離の目安を表示。

出発地・経由地・目的地の名称

- : 出発地
- : 経由地
(数字は何番目かを表す)
- : 目的地

続きがある場合に表示

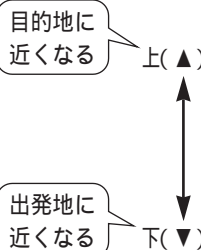
ルートスクロール画面での操作

地図を動かすには

→ カーソル/決定キーを上下(▲▼)に倒す

- ▲ 目的地方向へ動く
- ▼ 出発地方向へ動く

(ルートに沿って地図が移動する)



縮尺を変えるには → を押す

- 縮尺は50 m ~ 200 km(市街地図は除く)の範囲で変更できます。

ルートダイジェストに戻るには → を押す

ルート案内を始めるには

→ カーソル/決定キー(◀▶)で【ルート案内を始める】を選び、 を押す

ルートスクロール画面で表示された地点を地図画面で見るとは

→ カーソル/決定キー(◀▶)で【地図を表示する】を選び、 を押す

- 地図画面に戻る。
再度、ルートを確認するときは、60ページの手順①からやり直す。
- 地図を表示した後にルート案内を始めたいときは → を押す



お知らせ

- ルートスクロールで地図を動かしたあと、ルートダイジェストの画面に戻っても、最初に表示させた道路・交差点にカーソル(▶マーク)を表示します。

行き先を決めてルートを作り、走行する(ルート案内)

違う行きかたのルートを探す(5ルートバリエーション)

現在使っているルート(最初に作成したルート)の他に、違う行きかたのルートを4つ探索し、合計5つのルートから好きなものを選ぶことができます。

ただし、経由地を設定している場合は、この機能を使うことはできません。

1 を押す → 【ル-ト】を選び、 を押す →

【別ルートを探索する】を選び、 を押す

- 別のルートを探索し始める。
- ルート検索後のルートメニューからも選べます。(☞58ページ)



2 探索された5つのルートからカーソル/決定キー(▲▼)で

使いたいルートを選び、 を押す



枠の色が上から順に緑、赤、青、オレンジ、紫で表示され、地図上のルートの色に対応しています。

おまかせ	3.8 km	目的地までの距離 (km)
1	9 分	所要時間 ¹ (時間 分)
	¥0	料金 ² (円)

- 1 設定した車の平均速度(☞88ページ)をもとに算出されます。あくまでも目安としてください。
- 2 設定した車の種類(☞56ページ)をもとに算出されます。
(付属の地図ディスクの場合、料金は2002年3月現在のものです。)

5つのルートは緑、赤、青、オレンジ、紫で表示します³。ルートが重なっている場合は、カーソル/決定キーで選んだルートが一番上に表示されます。

- 3 どのルートを選んでも、ルート案内時には、一般道路は黄色、有料道路は青色のルートで表示します。
(画面の見かた ☞66ページ)



1本目のルート(元のルート)が、どの探索条件で作られたかにより、残りの4本のルートの探索条件は以下のようになります。(ルートの探索条件について ☞63ページ)

1本目(元のルート)	おまかせ	有料優先	一般優先	距離優先(有料)	距離優先(一般)
2本目	おまかせ	有料優先	一般優先	有料優先1	一般優先1
3本目	距離優先(有料)	距離優先(有料)	距離優先(一般)	有料優先2	一般優先2
4本目	一般優先	一般優先	有料優先	一般優先	有料優先
5本目	距離優先(一般)	距離優先(一般)	距離優先(有料)	距離優先(一般)	距離優先(有料)

3

ルート案内を始めたいとき

→【ルート案内を始める】を選び、**(決定)**を押す

ルートを確認したいとき

→【ルートの情報を見る】を選び、**(決定)**を押す



● 選んだルートのルートダイジェストを表示。(61 ページ)

ルートの探索条件について

おまかせ探索

目的地(または経由地)までの距離に応じて、高速(有料)道路と一般道路のどちらを優先するかを、自動で判断しながらルートを作ります。

有料優先ルート探索

できるだけ高速(有料)道路を使ったルートを作ります。出発地と目的地が近い場合や、利用できる高速(有料)道路が近くにない場合、一般道路でのルートになることがあります。

一般優先ルート探索

できるだけ一般道路を使ったルートを作ります。関門橋、鳴門大橋、瀬戸大橋、関西空港道路など、一般道路がないところでは有料道路を利用してルートを作成します。

距離優先(有料)

できるだけ高速(有料)道路を使って最短のルートを作ります。出発地と目的地が近い場合や、利用できる高速(有料)道路が近くにない場合、一般道路でのルートになることがあります。

距離優先(一般)

できるだけ一般道路を使って、最短のルートを作ります。関門橋、鳴門大橋、瀬戸大橋、関西空港道路など、一般道路がないところでは有料道路を利用してルートを作成します。

お知らせ

- 5つのルートは、条件などにより同じ行きかたのルートを作ることがあります。その場合、本機では異なるルートは作れませんので、経由地を設定するか、探索条件を変更するなどの、ルートの変更を行ってください。(経由地の設定、探索条件の変更について 83、85 ページ)
- 元のルート(1本目のルート)が長いときなど、別のルートを探査する際にルートの記憶容量を超えてしまう場合は、探索されるルートが4つ以下になることがあります。

現在地を表示しながら走行する（現在地案内）

今、自分がいるところを画面に表示できます。また、進行方向も表示しますので、どの辺りを走行しているのかがわかります。








1 地図画面で を押す

- 現在地の測定を始める。


KX-GT300Vの場合
 （またはKX-GT200Vに別売の自立航法ユニットを接続している場合）

走行中も停車中も  の表示になります。

赤の矢印が進行方向

測定状況	自転車マーク ¹	自立航法マーク(背景の色)
測定完了	 赤色	 オレンジ
GPS衛星の受信状態が悪く、自立航法だけで測定しているとき	 黄色 ²	 グレー
GPS衛星の受信状態が悪く、誤差が大きくなり、測定を停止しているとき	 白色 ²	
自立航法が補正中で、GPS衛星だけで測定しているとき	 赤色	 青 ³

- ハイブリッド航法を使用中は、常に赤色になります。
- 簡易ハイブリッド航法を使用中にGPS信号が受信できず誤差が生じたときのみ。(※47ページ)
- 約10秒間見晴しのよい安全な場所に一時停止し、自立航法マークがオレンジ色になるまでお待ちください。また、走行中に下記の操作をすると、この状態になります。下記の操作は、停車中に行ってください。







- 電源を入れる
- テレビ画面から  でナビゲーション画面に切り替える

KX-GT200Vの場合(GPS航法)

測定状況を確認中は、GPSマークは表示されません。

走行中： 赤の矢印が進行方向

停車中： 赤色で表示


測定状況	自転車マーク	GPSマーク(背景の色)
測定完了	 赤色	 オレンジ
GPS衛星の受信状態が悪く、測定できないとき	 白色	 グレー
電源を入れた後、一度もGPS衛星の信号が受信できないとき	 白色	 青


自立航法ユニットを使用していない場合、または、KX-GT300Vで自立航法の使用を【しない】に設定している場合

(画面はKX-GT300Vの場合のものです)




自転車マーク


KX-GT300Vの場合
 （またはKX-GT200Vに自立航法ユニットを接続している場合）：
 自立航法マーク

KX-GT200Vの場合
 （自立航法ユニットを接続していない場合、または、KX-GT300Vで自立航法の使用を【しない】に設定している場合）：
 GPSマーク

お願い

- 地図上にルートを表示しているとき（ルート案内内時）は、あらかじめ「ルート案内をやめる」の操作を行ってください。(※81ページ)
 （ルートを表示しているときに  を押すと、ルート案内が始まります。）

お知らせ

- 測定が終わるまでに約20分かかることがあります。(※44ページ)
- 現在地案内を中止するには →  を押す（地図画面に戻る）

自宅までのルートを作り、走行する (帰宅ルート案内)

自宅を設定しておく、自宅までのルートを簡単に作ることができます。(自宅の設定のしかた 56ページ)
お買い上げ時は、細街路(49ページ)にはルートは作られません。
出発地や自宅(目的地)周辺の細街路にもルートを作るように設定したいときは 92～93ページ

1 地図画面または案内中に「帰宅」を押す

- 自宅が設定されていないときは、自宅設定画面を表示します。(56ページ)



2 カーソル/決定キー(◀▶)でルート探索条件

【おまかせ】【有料優先】【一般優先】のいずれかを選ぶ

- 自宅までのルートを探し始める。
- 探索条件は「ルート探索中」の表示が出ている間に選んでください。探索条件について 57ページ
- 探索が終わると、ルートメニューを表示。(ルートメニューについて 58ページ)



はじめは【おまかせ】が選ばれています。
(選んでいる項目は黄色で表示)

3 【案内を始める】を選び、(決定)を押す

- 有料道路を通るルートの場合は料金案内(59ページ)を行い、ルート案内を始めます。
- ルートメニュー表示中に、下記の操作を行った場合も案内を始めます。
 - 車を発進させる
 - 「現在地」を押す
 - 「発進」を押す



ルートメニュー
(58ページ)

お知らせ

- 探索中に探索条件を変えると、探索時間が少し長くなります。
- 案内中の画面の見かた 66ページ
- 音声ガイドについて 75ページ
- ルート探索のあとにルートを確認するには 60ページ

画面の見かた

ルート

青色のルート：有料道路
 黄色のルート：一般道路
 黄色の細いルート：細街路
 赤と黄色の直線：

地点(目的地)までのルートが作成できないとき

- ルート案内時のみ表示
- お買い上げ時は細街路にルートを作成することはできません。細街路にルートを作るとき 892～93ページ

目的地の方向

黒白の点線で目的地が現在地よりどの方向にあるかを示す

- ルート案内時のみ表示

現在地と進行方向
(自転車マーク)

(844ページ)

軌跡

案内中に通った道筋に表示

- 最大900個まで表示。
900以上になると軌跡のいくつかを省略して表示します。
- 表示したくないとき
89ページ

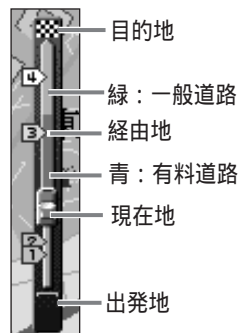


現在時刻

現在地を測定すると表示する

トリップゲージ

ルート案内で、どこまで走行したかを表示する



- ルート案内時のみ表示

VICs受信状態表示

- 表示されるVICs情報について
122ページ

経由地までの距離と到着予測時刻

- 経由地のあるルート案内時のみ表示

目的地までの距離と到着予測時刻

- ルート案内時のみ表示

案内情報表示

- 走行している主要な道路や近くの交差点の名称を表示
一般道路：青色の文字で表示
高速道路：緑色の文字で表示
交差点：白色の文字で表示
- VICs受信中にVICs情報を表示(ルート案内時のみ)
VICs情報：赤/オレンジ/黄色の文字で表示(8122ページ)



- 走行中は、地図の細い道路(細街路)は安全のため表示しません。案内中に細街路を走行するか、停車しパーキングブレーキを引くと、細街路を表示します。



細街路あり(停車中)



細街路なし(走行中)

- GPS航法のみを使用中の場合、時速約15 km以下では進行方向を正確に表示できないことがあります。
- 案内中の画面の種類を切り替えるには ☞72ページ
- ルート案内で目的地まで100 m以内になると「目的地に到着しました」と表示されます。
- 案内中、走行している道路に合わせて地図の縮尺を自動で切り替えるには (☞89ページ「地図表示の設定をする：【オートスケール】」)

到着予測時刻について

- 電源を入れた後、GPS衛星の信号を受信し、現在地が測定されているときに表示されます。
- 到着予測時刻は目安です。渋滞などの道路状況や停車時間などにより、到着時刻がずれることがあります。
- 到着予測時刻は下記の情報に基づいて計算されます。
 - ・ GPS衛星の受信信号(現在時刻)
 - ・ 設定されている自車の平均速度
 - ・ 目的地、経由地までの残りの距離

お買い上げ時は下記の平均速度に設定しています。実際の速度が下記よりも速い(または遅い)場合、到着時刻がずれることがあります。(設定を変えるには ☞88ページ)

- 高速道路 = 90 km/h
- 都市高速 = 50 km/h
- 有料道路 = 40 km/h
- 国道 = 30 km/h
- 一般道路 = 20 km/h



画面の見かた つづき

自動昼夜画面切替え

お買い上げ時は、下表の時間帯になると自動的に昼画面と夜画面が切り替わります。
自動的に切り替わらないようにしたいときは 89ページ

期 間	夜画面	昼画面	夜画面
1月		AM7:00 ~ PM5:00	
2月		AM6:30 ~ PM5:30	
3月		AM6:00 ~ PM6:00	
4月		AM5:30 ~ PM6:30	
5月 ~ 7月		AM5:00 ~ PM7:00	
8月		AM5:30 ~ PM6:30	
9月		AM5:30 ~ PM6:00	
10月		AM6:00 ~ PM5:30	
11月		AM6:30 ~ PM5:00	
12月		AM7:00 ~ PM4:30	

昼画面と夜画面を手動で切り替えたいときは


- 案内中に  を押す
- 【昼画面に切替える】または【夜画面に切替える】を選び、
 を押す



ヘディングアップ


案内中、進行方向が画面の上になるように地図が回転し、
走行に合わせて地図が移動します。

 お知らせ

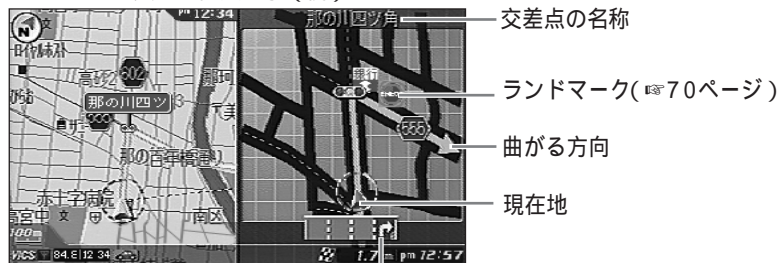
- 案内後、地図画面の上が北以外になり見にくいとき → 10キーの  を押す
- スタンダードビューで、常に画面の上を北に固定したいとき 89ページ
- ルート案内中に、山道などを走行中、地図が頻繁に回転してルートが見づらいときは、ルートの方向が画面の上になるようにすることができます。(89ページ【ルートスコープ】)

交差点拡大/レーン情報表示

ルート案内中に曲がる交差点が近づくと、音声ガイドとともに交差点の拡大図を表示し、曲がる方向を矢印で示します。交差点の名称や周辺の目印(ランドマーク)なども表示します。

ルート案内中、を押しても、次に曲がる交差点が約3 km以内にある場合、約10秒間表示されます。(リクエスト案内 76ページ)

交差点拡大表示(例)



交差点の名称

ランドマーク(70ページ)

曲がる方向

現在地

一般道路の場合：曲がる方向のレーンを表示

高速道路の場合：進行方面の名称を表示

● 交差点の前で、レーンが増える場合は、下記のように表示します。



例：右折レーンが増えるとき

お知らせ

- 自車位置の測定誤差により、交差点拡大表示や音声案内のタイミングがずれたり、出なかったりすることがあります。
- ランドマークは、ガソリンスタンドやコンビニエンスストアなど代表的なものだけを表示します。
- 拡大図は実際の道路形状とは異なることがあります。
- レーン情報や進行方面の表示は、地図ディスクに情報が収録されている交差点でのみ表示します。
- コックピットビュー(73ページ)や細街路のルート案内中は、交差点拡大表示は行いません。
- 細街路への進入時や細街路からの脱出時の交差点拡大表示も行いません。

リアルジャンクション案内

高速道路、有料道路、都市高速をルート案内中に、分岐点(ジャンクション、ランプ)に近づくと、音声ガイドとともに分岐点(ジャンクション、ランプ)の立体案内図を表示します。

曲がる方向をマーク(▲)で示し、方向案内をします。



曲がる方向

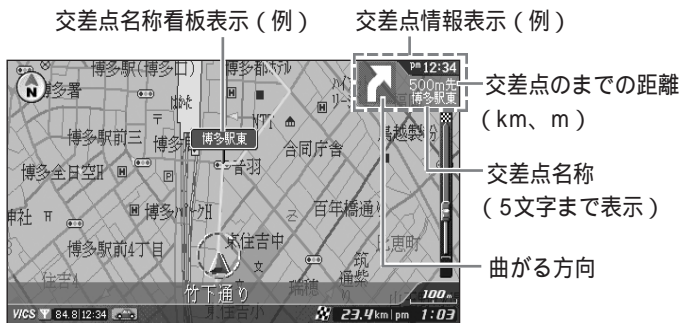
お知らせ

- 付属の地図ディスクの場合、全国約1,800カ所のリアルジャンクション案内をします。
- 下記の場合、リアルジャンクション案内は行いません。
 - 分岐点、ジャンクションでも直進する場合

画面の見かた つづき

次交差点情報表示/交差点名称看板表示

ルート案内中に、次に曲がる交差点が自転車位置から約3 km以内にある場合、交差点までの距離と曲がる方向を画面の右上に表示します。また、地図の縮尺が1 km以下(1 kmより詳細な地図)の場合には、交差点名称看板を表示します。ルートから外れたり、細街路を走行している場合は表示しません。



その他の交差点情報表示例

- 目的地まで3 km以上で、曲がる交差点がない場合



- 目的地まで3 km以内で、曲がる交差点がない場合



- 細街路がある場合



付属の地図ディスクに収録しているマーク(ランドマーク)

以下の画面表示中に、目的となる建物などをマークで表示します。

- コックピットビュー(☞73ページ)
- 交差点拡大表示画面(☞69ページ)
- 縮尺50 m以下の地図画面

ランドマークの代表例(付属の地図ディスクの場合)

ガソリンスタンド	ファーストフードショップ	レストラン	スーパーマーケット	コンビニエンスストア	デパート	紳士服専門店	カーディーラー	カー用品店
パチンコ店	ホームセンター	銀行	ホテル	お店	タクシー会社	電器店	公園	工場
郵便局	神社	寺	病院	警察	消防署	学校	信号機	歩道橋
グランド競技場	体育館	役所	税務署	保健所	公共施設	● その他、全部で約400種類あります。(企業名のシンボルなどをランドマークとして表示します。)		

お知らせ

- 表示するランドマークと実際の内容は異なることがあります。
- ランドマークは交差点から見えるものを基準に地図ディスクに収録していますので、建物がひとつでも、複数の交差点から見える場合、同じランドマークが複数表示されることがあります。また、広い公園や大きな建物などは、同じ建物に2個表示します。

トンネル案内

案内中、トンネルに近づくと『この先、トンネルがあります』の音声ガイドが流れ、入口までの距離を表示します。また、自立航法ユニット (KX-G300Vは付属・KX-GT200Vは別売) を接続していると、昼の時間帯 (※68ページ) にトンネルに入ったとき、画面のまぶしさをやわげるために自動で夜画面に切り替わり、トンネルを出ると昼画面に戻ります (自動昼夜画面切替を【する】に設定時)。さらに、自立航法ユニットを【車速】で使用中は、トンネル出口やトンネル内の分岐までの距離も表示します。

一般道路

トンネル入口までの距離を表示

案内のタイミング
一般道路・有料道路のとき：500 m手前
高速道路のとき：1 km手前

トンネル内に分岐があるとき

トンネル出口までの距離を表示

トンネルが連続しているとき

高速道路(ハイウェイナビ)

二画面のとき

コックピットビューのとき

(有料道路を走行中の画面です)

自立航法ユニット (KX-G300Vは付属・KX-GT200Vは別売) を接続し、速度の計算方法 (※94ページ) を【車速】に設定して走行している場合のみ表示します。

お知らせ

- トンネル内に分岐があるとき、トンネル入口約200 m手前で『トンネルの中、分岐があります』と音声ガイドが流れます。(ルート案内時を除く)
- トンネルによっては、トンネル案内は行わず、自動昼夜画面切替のみ行う場合があります。
- 「見えるラジオ」オンマップ表示中 (※130ページ) は、トンネル案内の表示は行いません。(音声ガイドは行います。)

案内中の画面を切り替える

案内中の画面の表示を切り替えることができます。

[画面の種類]



- | | | | | |
|-----------------------------------|----------------------|--|-----------------------|---|
| スタンダードビュー
(お買い上げ時の画面) (☞73ページ) | パイロットビュー
(☞73ページ) | 2画面
左画面:
スタンダードビュー
またはパイロットビュー
右画面:
スタンダードビューのみ | コックピットビュー
(☞73ページ) | ハイウェイナビゲーション
(高速道路走行中のみ)
(☞74ページ) |
|-----------------------------------|----------------------|--|-----------------------|---|

[画面モードメニュー]



1 案内中に [画面モード] を押す

- 画面モードメニューを表示。

2 カーソル/決定キー(◀▶)、または [画面モード] で切り替えたい画面を選び、[決定] を押す

- 画面名の音声ガイドが流れ、画面が切り替わる。
- カーソル/決定キーで画面を選んだ状態で何も操作しない場合は約10秒間、[画面モード] で画面を選んだ場合は約3秒間で画面モードメニューが消え、選んでいる画面に切り替わります。
- 下記の画面表示は、[画面モード] の1秒押しで切り替わります。
 - スタンダードビュー パイロットビュー
 - 2画面ナビゲーションの左画面(スタンダードビュー パイロットビュー)
 - コックピットビューの左画面(スタンダードビュー パイロットビュー)
 - ハイウェイナビゲーションの左画面(スタンダードビュー パイロットビュー)

ハイウェイナビ自動切替えについて

- 高速道路走行中は、自動的にハイウェイナビゲーションに切り替わります。自動的に切り替わらないようにしたいときは☞92～93ページ
- ハイウェイナビゲーション中に高速道路から一般道路に降りると、ハイウェイナビゲーションに切り替わる前のナビゲーション画面になります。
- 一般道路と高速道路が隣接している場合は、現在地の誤差により案内中の画面が、ハイウェイナビゲーションと一般道路でのナビゲーション画面に自動的に切り替わることがあります。

2画面地図の縮尺について

- 左側の地図は縮尺キーで縮尺を変更できます。
- 右側の地図は、あらかじめ設定された縮尺(お買い上げ時は500 m)で表示されます。
変更したいときは
→☞88ページ「2画面ナビゲーションの右画面の縮尺を変える」で設定する
または、下記の操作を行う
 - 1 案内中の画面を2画面にする
 - 2 [画面モード] を押し、【2画面】を選ぶ
 - 3 縮尺キーで縮尺を変える



パイロットビュー（ナビゲーション）

パイロットビューでのナビゲーションを行います。案内中の表示は通常のスタンダードビューでのナビゲーションと同じです。



- 案内中の地図の方向は、89ページの【地図の方向】の設定に関係なく、進行方向が上（ヘディングアップ）になります。
- 地図の視点（見える角度）を変えたいときは安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態で、10キーの **2mc** または **8mv** を押す
- 案内中は、10キーの **<4m>** または **6mc** を押しても地図は回転しません。

パイロットビューの地図傾斜

パイロットビューで案内中、道路を曲がるときなど、車（自車）の向きが変わるときに、飛行機が旋回しているときのように、地平線を傾けて表示します。

お買い上げの時は、パイロットビューの地図傾斜【する】に設定しています。

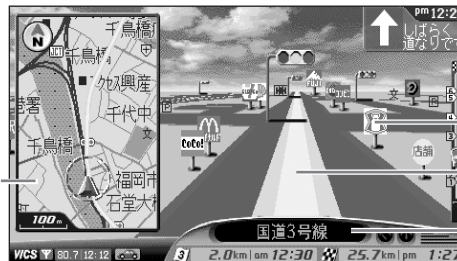
- パイロットビューの地図傾斜【しない】にしたとき 89ページ



コックピットビュー

運転席からの視点の画面で、ランドマークや信号を立体的に表示します。

地図（スタンダードビュー／パイロットビュー）



ランドマーク（87ページ）

ルート（ルートがある場合）

情報（道路名称など）を表示



- 左画面の地図は、**1** 秒押しで、スタンダードビューとパイロットビューを切り替えます。
- 左画面の地図の縮尺は、縮尺キーで変更できます。
- 交差点拡大表示（89ページ）は行いません。
- 高速道路や有料道路は全て一定の高さで表示しますので、実際は地下道になっている有料道路も高く表示されます。
- 案内中、有料道路上のトンネルは、トンネルの表示（本物のトンネルの中に入ったときのような画面）をしますが、一般道路上のトンネルの場合は表示されません。（トンネル案内 71ページ）

案内中の画面を切り替える つづき

ハイウェイナビゲーション

全国の高速道路および首都高速道路/都市高速道路と一部の有料道路の本線上を走行中は、前方のインターチェンジやサービスエリアなどの情報を表示し、ナビゲーションを行います。

出口までの距離

分岐での行き先

走行中の道路名

ルート
(ルート案内中のみ表示)

VICS情報(123ページ)

インターチェンジ (IC)、サービスエリア/パーキングエリア (SA/PA)、分岐点・ジャンクション (JCT)、出口ランプ (R) の名称と到着予測時刻、道のり

- 前方3つまでを表示
- 到着予測時刻は目安です
- 道のりは、現在地からの距離を表示

サービスエリア/パーキングエリアの施設情報

- ガソリンスタンドやレストランなどの施設がある場合にマークで表示(マークの見かた 下記)

お知らせ

- 左画面の地図は、 1秒押しで、スタンダードビューとパイロットビューを切り替えます。
- 左画面の地図の縮尺は、縮尺キーで変更できます。
- VICS情報受信中は、渋滞や規制の情報が表示されます。(123ページ)
- 付属の地図ディスクに収録されているサービスエリア/パーキングエリアの施設情報は、2002年3月現在のものです、実際の内容と異なることがあります。

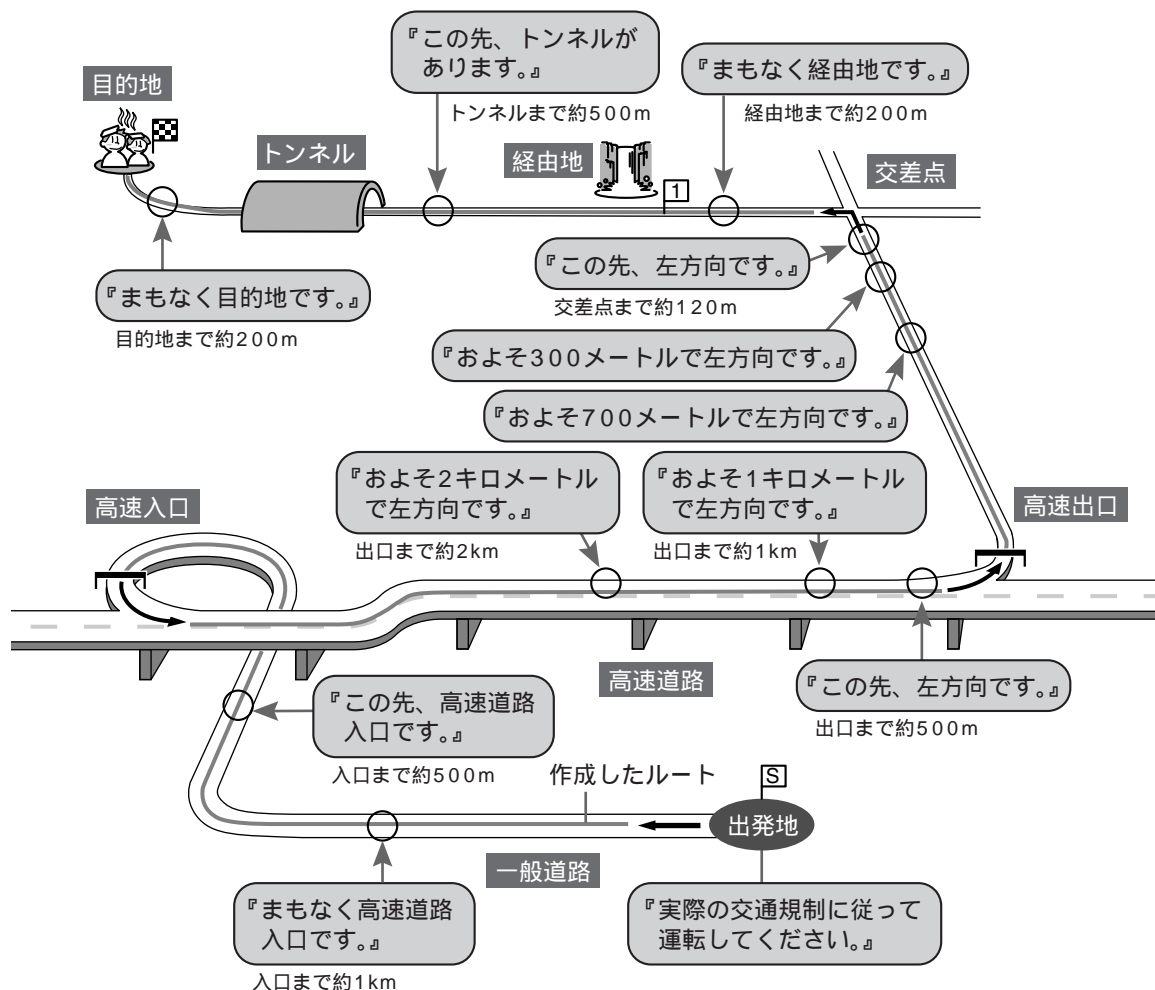
SA/PAの施設マークの見かた(代表例)

レストラン	インフォメーション	トイレ	スナックコーナー	ハイウェイ情報ターミナル	身障者用施設	ベビーベッド

音声ガイドについて

ルート案内中、曲がる交差点・経由地・目的地などが近づくと、チャイムが鳴り、曲がる方向や交差点名を音声でお知らせします。音の大きさは音量キーで調整できます。

例：高速道路を利用したとき




- 下記の場合、音声ガイドが流れなかったり、異なった案内をすることがあります。実際の交通規制に従って運転してください。
 - 1) 地図ディスクの道路と実際の道路が、完全に一致していないとき
 - 2) GPS衛星からの信号を受信できない場所にいるとき (KX-GT200Vで、GPS航法のみを使用している場合または、KX-GT300Vで自立航法の使用を【しない】に設定しているとき)
 - 3) 現在地の測定誤差が大きいとき
 - 4) 込み入った道路の交差点で曲がる時
 - 5) 交差点での分岐角度が $0^{\circ} \sim 35^{\circ}$ のゆるやかな場所
 - 6) 地図ディスクに音声ガイドするためのデータが収録されていないとき
- 細街路にルートを作成した場合、細街路への進入時や細街路の走行中、または細街路からの脱出時の交差点では、右左折などの音声ガイドは行いません。ただし、細街路へ進入する約600 m手前で『この先、細街路です。実際の交通規制に従って運転してください』と警告の音声ガイドが流れます。

次ページへ ▶

音声ガイドについて つづき

リクエスト案内

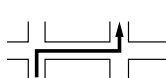
ルート案内中  を押すと、次に曲がる交差点への音声ガイドが流れ、交差点拡大表示が約10秒間表示されます。
ただし、次に曲がる交差点まで3 km以上あるときは、『しばらく道なりに進むルートです』とお知らせし、交差点拡大表示はされません。（「道なり」とは走行中の道路に沿ってそのまま走行することです。）

交差点拡大表示（例）



- ルートから外れているときや細街路でのルート案内中は、リクエスト案内はできません。

音声ガイドの種類について

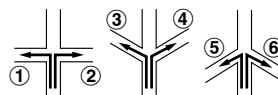
案内状況	音声ガイド
案内が始まったときの音声ガイド	
現在地案内が始まったとき	『実際の交通規制に従って運転してください。』 『現在地を表示します。』
ルート案内が始まったとき	『実際の交通規制に従って運転してください。』 『音声案内を開始します。』
交差点・側道での音声ガイド	
曲がる交差点まで約700 mのとき	『およそ700メートルで ¹ (交差点名)を ² 方向です。』
曲がる交差点まで約300 mのとき	『およそ300メートルで ¹ (交差点名)を ² 方向です。』
曲がる交差点まで約120 mのとき	『この先、 ¹ (交差点名)を ² 方向です。』
曲がる交差点まで約300 mで、その交差点と次に曲がる交差点との間が約280 m以内のとき (例) 	連続右左折音声ガイド 『およそ300メートルで ¹ (交差点名)を ² 方向です。その先、 ² 方向です。ご注意ください。』
交差点を曲がった後、次に曲がる交差点まで約3 km以上のとき	『しばらく道なりに進むルートです。』
進入する側道まで約700 mのとき	『およそ700 mで ² 方向、側道へお進みください』
進入する側道まで約300 mのとき	『およそ300 mで ² 方向、側道へお進みください』
進入する側道まで約120 mのとき	『この先、 ² 方向、側道へお進みください。』

1 地図ディスクに交差点の名称が収録されていない場合は、交差点の名称は案内しません。

連続右左折音声ガイドの場合は、最初の交差点の名称のみ案内します。

2 曲がる方向は次の①から⑥のいずれかを案内します。

①『左』 ②『右』 ③『ななめ左』 ④『ななめ右』 ⑤『手前左』 ⑥『手前右』



- 細街路へ出入りする交差点や、細街路走行中の交差点や側道での音声ガイドは行いません。
- 音声ガイドで案内される交差点の名称は、実際の読みと異なる場合があります。

音声ガイドの種類について(つづき)

案内状況	音声ガイド
目的地(経由地)での音声ガイド	
経由地まで約200 mのとき	『まもなく経由地です。』
目的地まで約200 mのとき	『まもなく目的地です。』
目的地まで約100 mのとき	『音声案内を終了します。お疲れ様でした。』

高速道路での音声ガイド	
高速道路の入口まで約1 kmのとき	『まもなく高速道路入口です。』
高速道路の入口まで約500 mのとき	『この先、高速道路入口です。』
高速道路の出口、または本線から分かれるまでの距離が約2 kmのとき	『およそ2キロメートルで 左(右)方向、 (インターチェンジ名/地名など) ³ 出口(方面)です。』
高速道路の出口、または本線から分かれるまでの距離が約1 kmのとき	『およそ1キロメートルで 左(右)方向、 (インターチェンジ名/地名など) ³ 出口(方面)です。』
高速道路の出口、または本線から分かれるまでの距離が約500 mのとき	『この先、左(右)方向、 (インターチェンジ名/地名など) ³ 出口(方面)です。』
高速道路の本線からの分岐のない出口まで約2 kmのとき	『まもなく出口です。』
高速道路の本線からの分岐のない出口まで約1 kmのとき	『この先、出口です。』
高速道路の出入口やジャンクション内での分岐点まで約300 mのとき	『この先、左(右)方向、 (インターチェンジ名/地名など) ³ 出口(方面)です。』

3 地図ディスクにインターチェンジやサービスエリア・パーキングエリアの名称やジャンクションでの方面案内が収録されていない場合は、名称や方面の案内は行いません。

都市(首都)高速道路での音声ガイド	
都市(首都)高速道路の入口まで約1kmのとき	『まもなく都市(首都)高速入口です。』
都市(首都)高速道路の入口まで約500mのとき	『この先、都市(首都)高速入口です。』
都市(首都)高速道路の出口、または本線から分かれるまでの距離が約1 kmのとき	『およそ1キロメートルで左(右)方向、 (出入口名/地名など) ⁴ 出口(方面)です。』
都市(首都)高速道路の出口、または本線から分かれるまでの距離が約500 mのとき	『この先、左(右)方向、 (出入口名/地名など) ⁴ 出口(方面)です。』
都市(首都)高速道路の本線からの分岐のない出口まで約2 kmのとき	『まもなく出口です。』
都市(首都)高速道路の本線からの分岐のない出口まで約1 kmのとき	『この先、出口です。』
都市(首都)高速道路の出入口やジャンクション内での分岐点まで約300 mのとき	『この先、左(右)方向、 (出入口名/地名など) ⁴ 出口(方面)です。』

4 地図ディスクに出入口やサービスエリア・パーキングエリアの名称やジャンクションでの方面案内が収録されていない場合は、名称や方面の案内は行いません。

次ページへ ▶

音声ガイドについて つづき

音声ガイドの種類について(つづき)

案内状況	音声ガイド
有料道路での音声ガイド	
有料道路の入口まで約1 kmのとき	『まもなく有料道路入口です。』
有料道路の入口まで約500 mのとき	『この先、有料道路入口です。』
有料道路の出口、または本線から分かれるまでの距離が約1 kmのとき	『およそ1キロメートルで左(右)方向、 (出入口名/地名など)出口(方面)です。』
有料道路の出口、または本線から分かれるまでの距離が約500 mのとき	『この先、左(右)方向、 (出入口名/地名など)出口(方面)です。』
有料道路の出入口やジャンクション内での分岐点まで約300 mのとき	『この先、左(右)方向、 (出入口名/地名など)出口(方面)です。』

5 地図ディスクに出入口やサービスエリア・パーキングエリアの名称やジャンクションでの方面案内が収録されていない場合は、名称や方面の案内は行いません。

料金所での音声ガイド〔高速道路・都市(首都)高速・有料道路の本線上のみ〕

料金所まで約1 kmのとき	『まもなく料金所です。』
料金所まで約500 mのとき	『この先、料金所です。』

- インターチェンジなど、本線以外にある料金所では音声ガイドは行いません。

サービスエリア・パーキングエリアでの音声ガイド
〔高速道路・都市(首都)高速・有料道路の本線上のみ〕

サービスエリアの分岐まで約5 kmのとき	『およそ5キロメートルでサービスエリアがあります。』
パーキングエリアの分岐まで約5 kmのとき	『およそ5キロメートルでパーキングエリアがあります。』

- 音声ガイドを【普通】に設定すると、サービスエリア・パーキングエリアでの音声ガイドは行いません。
(☞92ページ)

トンネルでの音声ガイド

一般道路、有料道路でトンネル入口まで約500 mのとき	『この先、トンネルがあります。』
高速道路、都市(首都)高速道路でトンネル入口まで約1 kmのとき	
トンネル内に分岐がある場合で、トンネル入口まで約200 mのとき(ルート案内時を除く)	『トンネルの中、分岐があります。』

- 現在地案内のときも、トンネルでの音声ガイドを行います。
- トンネルが連続する場合は、最初のトンネルの手前でのみ音声ガイドを行います。

ルートから外れたときの音声ガイド

ルートから直線距離で約200 m以上離れたとき (オートリルート【しない】に設定時)	『案内ルートを外れました。』
ルートから直線距離で約200 m以上離れたとき (オートリルート【する】に設定時)	『案内ルートを外れました。リルートします。』 ⁶

- オートリルートについて ☞80ページ

6 細街路探索を【しない】に設定している場合、細街路を走行中は、『案内ルートを外れました』と音声ガイドが流れ、リルートは行いません。(細街路探索 ☞93ページ)

音声ガイドの種類について(つづき)

案内状況	音声ガイド
VICIS情報を受信したときの音声ガイド (VICISについて 122ページ)	
ルート前方、約5 km以内に渋滞があるとき	『ルート前方、渋滞しています。』
ルート前方、約5 km以内に混雑があるとき	『ルート前方、混雑しています。』
ルート前方、約5 km以内に規制があるとき	『ルート前方に規制があります。』
緊急情報を受信したとき	『緊急メッセージを受信しました。』
注意警戒情報を受信したとき	『注意警戒情報を受信しました。』

案内中に操作する

決定メニューを表示させると、下記の操作が行えます。

目的地・経由地までのルートを再探索したいとき ¹ (80ページ).....	リルートする
回り道(迂回)するルートを作りたいとき ^{1 2} (81ページ).....	前方2km迂回する
現在地にマークをつけたいとき (96ページ).....	マークをつける
昼画面と夜画面を切り替えたいとき (68ページ).....	夜画面に切替える

1 案内中に を押す

- 決定メニューを表示。




2 操作したい項目を選び、 を押す


お知らせ

- 1 ルート案内中のみ表示します。
- 2 ルート上を走行中のみ表示します。


渋滞を確認する

案内中、走行している道路に渋滞がないかを確認できます。

1 案内中に  を押す

- 渋滞メニューを表示。
- 渋滞メニューを消すには  を押す
(約10秒間何も操作をしない場合も消えます。)



【先の情報】：表示中の情報の次(目的地方向)の情報を表示。ルート案内中のみ表示。
( を押しても先の情報を表示します。)

【手前の情報】：表示中の情報の手前(出発地方向)の情報を表示。ルート案内中のみ表示。

【交通情報地図を見る】：VICSレベル3の情報(☞122ページ)のみを表示した地図を表示。
(この地図では、情報の詳しい内容までは見れません。詳しい内容を見るには☞124ページ)


【ビーコン情報に切替える】/【FM情報に切替える】：
情報源を切り替える。別売の光/電波ビーコン対応VICSユニット(KX-GNV12)接続時のみ選べる。
走行中は選べません。

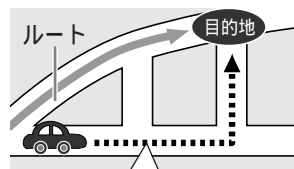
走行中にルートから外れたときは

『案内ルートを外れました』の音声案内が流れます。

自動的に目的地までのルートを作り直す(オートリルート)

ルートを外れて走行すると、『案内ルートを外れました。リルートします』の音声ガイドとともに自動的に目的地までのルートを作り直します。経由地への案内中のときは、経由地までのルートを作り直します。

- ルート探索中は、画面の下に「 探索中」を表示します。
- オートリルートしないように設定したいとき(☞92~93ページ)



目的地(または経由地)までのルートを自動的に作り直します。


お知らせ

- ルートから外れていても、近くに大きな道路がない場合、大きな道路まで直線のルートを作る場合があります。
- 細街路探索を【しない】に設定したときは、細街路でのオートリルートははたらきません。
- オートリルートを【しない】に設定したときは、ルートを外れて走行すると、『案内ルートを外れました』の音声ガイドが流れます。(☞78ページ)下記の「目的地までのルートを作り直す」の操作を行うと、ルートを作り直せます。
- ルートの記憶残容量が少ないときにリルートで作り直されたルートは、ルート案内の途中で電源を切ると消えることがあります。その場合、電源を入れた後に『リルートします』の音声ガイドが流れ、再度ルートを作り直します。

目的地までのルートを作り直す(リルート)

オートリルートを【しない】に設定しているときに、今いる場所から目的地/経由地までのルートを再探索します。

1 ルート案内中に  を押す2 【リルートする】を選び、 を押す

- 『リルートします』の音声ガイドが流れ、ルート探索を始める。
- ルート探索中は、画面の下に「 探索中」を表示します。



お知らせ

- 『案内ルートを外れました』の音声ガイドの前でも  を押すと、【リルートする】を選ぶことができます。

迂回するルートを作る

ルート上を走行中にルートの方が渋滞しているときなど、現在地から前方のあらかじめ設定した距離(※93ページ)を回り道するルートを作ります。

- 1 ルート案内中に を押す → **【前方2 km 迂回する】** を選び、 を押す

距離の表示は93ページの設定に応じて1/2/3/4/5 kmに
表示が変わります。



- 迂回ルートを探し始める。
- ルート探索中は、画面の下に「 探索中」を表示します。
- ルート探索条件は、使っているルートを作ったときの探索条件になります。



- 設定した迂回距離よりも長い迂回をする場合や、進行方向と逆向きの迂回をする場合があります。
- 迂回するルートが見つからない場合などは、迂回する前と同じルートになります。
- ルート上を走行していないときは、迂回ルートは探索できません。
- 迂回する距離内に細街路のルートがある場合、細街路探索を【する】に設定していても、細街路のルート部分には迂回ルートは作られません。ただし、細街路のルート上を走行中は現在地周辺の細街路に迂回ルートを作る場合があります。(細街路探索 ※93ページ)

ルート案内と現在地案内を切り替える

ルート案内から現在地案内に切り替える
(ルートの表示を消す)

- 1 を押す → **【ルート】** を選び、 を押す → **【ルート案内をやめる】** を選び、 を押す



- 地図上のルート表示が消え、現在地案内になる。

現在地案内からルート案内に切り替える
(ルートの表示をする)

- 1 を押す → **【ルート】** を選び、 を押す

- 2 を押す

- ルート案内が始まる。
- ルートを確認したいときは ※60ページ



- 走行中は操作できません。停車してパーキングブレーキを引いて操作してください。